

令和6年度
北海道立三岸好太郎美術館年報

(目次)

	ページ
1 令和6年度事業一覧	1
2 令和6年度展覧会開催状況	2
3 令和6年度展覧会別観覧者数	3
4 令和6年度曜日別・祝日別観覧者数	4
5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合	5
6 令和6年度学校関係利用状況（展覧会観覧）	6
7 令和6年度教育普及活動等	7～10
8 作品収集状況	11～14
9 美術作品の貸出	15
10 資料・情報関係	16～17

1 令和6年度事業一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
祝日等開館	29日(月)	3(金)～6日(月)		15日(月)	12日(月)	16日(月)、23日(月)	14日(月)	3日(日)、23日(土)		13日(月)	11日(火)、23日(日)	21日(金)
月曜日以外の休館日	2日(火)～4日(木)、19日(金)～21日(日)、23日(火)～26日(金)、30日(火)	7日(火)		5日(金)～7日(日)、10日(火)～12日(金)、16日(火)	13日(火)	17日(火)、24日(火)、26日(木)～29日(日)	1日(火)～4日(金)、15日(火)		4日(水)～8日(日)、10日(火)～13日(金)、29日(日)、31日(火)	1日(水)～3日(金)、14日(火)	25日(火)～28日(金)	28日(金)～30日(日)

展覧会	<p>所蔵品展 第1期</p> <p>三岸好太郎生誕 120年・新館開館40年</p> <p>恋する画家 の陶酔ざん まい</p> <p>4/5(金)～ 4/18(木) (12日間)</p> <p>*前年度 より継続</p>	<p>所蔵品展第2期</p> <p>モダニストの蝶</p> <p>詩人・安西冬衛と 好太郎</p> <p>4/27(土)～7/4(水) (59日間)</p> <p>■同時開催 好太郎が描く男たち</p>	<p>所蔵品展第3期レミアム</p> <p>ダブル・ファンタジー</p> <p>ふたつのものがあうとき</p> <p>7/13(土)～9/25(水) (64日間)</p> <p>■同時開催 好太郎とマリオネット</p>	<p>特別展</p> <p>わがこころの街</p> <p>－好太郎と画家たちの札幌</p> <p>10/5(土)～12/3(火) (52日間)</p>	<p>所蔵品展第4期</p> <p>「匂ふやうな灰色」</p> <p>－好太郎・乳白色の世界へ</p> <p>12/14(土)～4/18(金) (81日間+13日間)</p> <p>■同時開催 AGH事業</p> <p>mima-no-me #みまのめ〈VOL.10〉</p> <p>12/14(土)～2/24(月振) (58日間)</p>
-----	--	---	---	---	--

《所蔵品展観覧料》

一般510円(団体420円)、高校・大学生250円(団体170円)

近代美術館「近美コレクション」との共通観覧券

一般830円(団体670円)、高校・大学生410円(団体270円)

*65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方などは

無料

*高校生は、土曜日、こどもの日、文化の日ならびに

学校の活動で利用する場合は無料

2 令和6年度展覧会開催状況

1 所蔵品展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
第1期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■恋する画家の陶酔ざんまい	■多くの女性への陶酔を始め、触れあつたさまざまなものに魅せられ、惚れ込み、恋するほどの情熱を燃やして生まれた秀作の数々をたどった。	令和6年4月5日(金) ～4月18日(木)	12日	422人	35人	
第2期 ■モダニストの「蝶」 詩人・安西冬衛と好太郎 ■同時開催 好太郎が描く男たち	■蝶をモチーフとする清新な短詩で、モダニズム詩の旗手となった安西冬衛(1898-65)。「蝶と貝殻」の連作で白日夢的イメージの世界を切り開いた三岸好太郎。「蝶」をキーワードに、詩人と画家の感性の響きあいを紹介した。 ■多彩な女性像で知られる三岸好太郎が描く奥深い味わいの男性像を紹介した。	令和6年4月27日(土) ～7月4日(木)	59日	2,789人	47人	
第3期 ■ダブル・ファンタジー ふたつのものがあうとき ■同時開催 好太郎とマリオネット	■「ダブル」という言葉をキーワードに、モチーフ、構図、色彩といった造形要素に注目しながら、ふたつのものを組み合わせることでうみだされる、好太郎の絵画世界の魅力をひもとく。 ■手のひらに収まるような小さな操り人形をモチーフに、奇怪なイメージが生み出された《マリオネット》。好太郎と人形劇のかかわりやその周辺の人間群像などの背景も紹介した。	令和6年7月13日(土) ～9月25日(水)	64日	3,536人	55人	
第4期 ■「匂ふやうな灰色」 ー好太郎・乳白色の世界へ ■アートギャラリー北海道 mima-no-me #みまのめ(VOL. 10)	■好太郎の妻で画家の三岸節子は、好太郎の魅惑的な乳白色の色彩を「匂ふやうな灰色」と呼んだ。好太郎がこの独自の色彩の世界に至るまでの道程を、初期から晩年までの代表作によって跡付ける。 ■北海道ゆかりの若い作家を紹介するシリーズ企画10回目。10代から30代の作家4名(清水芹春、秋元さなえ、川村正寿、佐藤寧音)の作品展示とアーティスト・トーク。	令和6年12月14日(土) ～令和7年3月27日(木) (翌年度に継続～ 4/18[金]) #みまのめ(VOL. 10) は令和7年2月24日(月振 休)まで	81日	2,517	31人	
計			216日	9,264人		

2 特別展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
■わがこころの街 ー好太郎と画家たちの札幌	■好太郎がふるさと・札幌で描いた詩情あふれる風景画を中心に、同時代の画家が描いた、大正から昭和にかけてのノスタルジックな札幌のイメージを堪能できる、古き良き時代の札幌風景を紹介する。	令和5年10月5日(土) ～12月3日(火)	52日	2,464	47人	
計			52日	2,464人	47人	
合計			268日	11,728人	44人	

3 令和6年度展覧会別観覧者数

1 所蔵品展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
第1期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■恋する画家の陶酔ざんまい	道単	12日	422人	
第2期 ■モダニストの「蝶」 詩人・安西冬衛と好太郎 ■同時開催 好太郎が描く男たち	道単	59日	2,789人	
第3期 ■ダブル・ファンタジー ふたつのものがあうとき ■同時開催 好太郎とマリオネット	道単	64日	3,536人	
第4期 ■「匂ふやうな灰色」 —好太郎・乳白色の世界へ ■アートギャラリー北海道 mima-no-me #みまのめ (VOL. 10)	道単	81日	2,517	
計		216日	9,264人	

2 特別展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
■わがこころの街 —好太郎と画家たちの札幌	道単	52日	2,464人	
計		52日	2,464人	

◎増減

区分	令和5年度	令和6年度	増減 (R6-R5)	過去平均*	令和6年度と過去平均の比較
所蔵品展	10,109人	9,264人	▲845人		
特別展	1,892人	2,464人	572人		
計	12,001人	11,728人	▲273人	18,392人	▲6,664人

*過去平均は、観覧料が有料化した昭和63年度以降の観覧者数累計より算出。

4 令和6年度曜日別・祝日別観覧者数

(特別展・所蔵品展合計)

区分	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均
平日	159日	5,114人	32人	160日	6,451人	40人	162日	6,295人	39人
土曜日	45日	1,633人	36人	44日	2,247人	51人	45日	2,549人	57人
日曜日	46日	1,820人	40人	45日	2,172人	48人	41日	1,848人	45人
祝日	15日	654人	44人	14日	1,131人	75人	20日	1,036人	52人
計	265日	9,221人	35人	263日	12,001人	46人	268日	11,728人	44人

(令和6年度祝日観覧者数)

月日	祝日	観覧者数
4月29日(月)	昭和の日	55人
5月3日(金)	憲法記念日	51人
5月4日(土)	みどりの日	79人
5月5日(日)	子どもの日	52人
5月6日(月)	振替休日	38人
7月15日(月)	海の日	70人
8月11日(日)	山の日	37人
8月12日(月)	振替休日	35人
9月16日(月)	敬老の日	59人
9月22日(日)	秋分の日	53人
9月23日(月)	振替休日	43人
10月14日(月)	スポーツの日	37人
11月3日(日)	文化の日	83人
11月4日(月)	振替休日	55人
11月23日(土)	勤労感謝の日	107人
1月13日(月)	成人の日	20人
2月11日(火)	建国記念日	31人
2月23日(日)	天皇誕生日	52人
2月24日(月)	振替休日	55人
3月20日(木)	春分の日	24人
	計	1,036人
7月17日(水)	どうみんの日	276人

5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合

年度	所蔵品展					特別展				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計			小・中	高・大	計	
令和4年度	6,709人	291人	649人	940人	14.0%	2,512人	74人	291人	365人	14.5%
令和5年度	10,109人	844人	926人	1,770人	17.5%	1,892人	26人	134人	160人	8.5%
令和6年度	9,264人	397人	762人	1,159人	12.5%	2,464人	19人	142人	161人	6.5%
平均	8,694人	511人	779人	1,290人	14.7%	2,289人	40人	189人	229人	9.8%

年度	合計（所蔵品展＋特別展）				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計	
令和4年度	9,221人	365人	940人	1,305人	14.2%
令和5年度	12,001人	870人	1,060人	1,930人	16.1%
令和6年度	11,728人	416人	904人	1,320人	11.3%
平均	10,983人	550人	968人	1,518人	13.8%

6 令和6年度学校関係利用状況(展覧会観覧)

月 日	学校名	生徒数	引率
5月	札幌市立八条中学校	41人	1人
	茨城町立青葉中学校	5人	
	北翔大学	21人	1人
	美唄市立美唄中学校	5人	
	小樽市立北陵中学校	5人	
	札幌市立幌東中学校	7人	
	小樽市立銭函中学校	5人	
	札幌市立新琴似中学校	11人	
月計	8校	100人	2人
6月	札幌市立平岡緑中学校	6人	
	札幌市立八条中学校	5人	1人
	札幌市立陵陽中学校	6人	
月計	3校	17人	1人
7月	鹿児島育英館高等学校	3人	
	むかわ町立穂別中学校	3人	
	石狩市立花川南中学校	6人	
	共同学童保育所がんばりっ子クラブ	13人	2人
	札幌市立北野中学校	14人	2人
月計	5校	39人	4人
8月	北海道教育大学岩見沢校	26人	
	札幌市立平岡中学校	10人	1人
	札幌市立幌南小学校家庭教育学級	8人	3人
	飛鳥未来高等学校	6人	1人
月計	4校	50人	5人
9月	札幌市立中央幼稚園	15人	5人
	北海道大学	18人	2人
月計	2校	33人	7人

月 日	学校名	生徒数	引率
10月	北海道大学芸術学研究室	18人	2人
月計	1校	18人	2人
11月	札幌市立大通高等学校	19人	1人
	札幌科学技術専門学校	8人	3人
月計	2校	27人	4人
12月	札幌国際大学朝地教授ゼミ	13人	1人
月計	1校	13人	1人
1月	札幌市立大通高等学校	計上済	
	札幌塗装工業技術学院	9人	1人
	星槎国際高等学校	8人	1人
月計	3校	17人	2人
2月	北海道浦河高等学校	7人	1人
月計	1校	7人	1人

学校の教育利用 合計 30校
(学校種別毎内訳)

区分	学校数	生徒数	引率
幼稚園	2校	28人	7人
小学校	1校	8人	3人
中学校	14校	129人	5人
高等学校	6校	43人	4人
大学等	7校	113人	10人
計	30校	321人	29人

7 令和6年度教育普及活動等

①講演・講座等

事業名/タイトル		日 時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備 考	計
美術講演会	好太郎の札幌	11月3日(日) 14:00~15:30	特別展開連事業として開催。好太郎が札幌を描いた作品を、さまざまなエピソードを交えながら、わかりやすくお話しいただいた。	苦名直子氏(北海道立文学館副館長)	56人		56人
朗読会	モダニストの「蝶」を読み解く 好太郎の詩、冬衛の詩	6月8日(土)14:00~14:30	好太郎と安西冬衛の詩やエッセイの朗読により、同時代を生きた画家と詩人の感性の響きあいを、鑑賞いただいた。	大出岳史氏(朗読者集団『表現工房』)	35人		35人

会場はすべて当館展示室。

講演・講座等 計 91人

②音楽事業(コンサート等)

事業名/タイトル		内容等	日 時	講師・出演者等	参加者数	備 考	計	
ミニ・リサイタル	第226回ミニ・リサイタル		5月18日(土)14:00~15:00	若く才能ある演奏家に発表の場を提供するギャラリー・コンサート。教育大学推薦の令和6年卒業生の演奏により、好太郎の作品との響きあいを楽しんでいた。	後藤玲衣(フルート) 井上花鈴(ピアノ)	74人	二部構成	74人
	第227回ミニ・リサイタル		7月19日(金)19:00~20:00	若く才能ある演奏家に発表の場を提供するギャラリー・コンサート。カルチャー・ナイトにあわせ、コロナ禍以前に内定していた一般公募者により、好太郎の作品との響きあいを楽しんでいた。	清水柚衣(ピアノ) 伊藤さやか(クラリネット)・難波陽介(サクソフォン)	74人	二部構成	74人
	第228回ミニ・リサイタル		10月12日(土)14:00~15:00	若く才能ある演奏家に発表の場を提供するギャラリー・コンサート。札幌大谷大学推薦の令和6年卒業生の演奏により、好太郎の作品との響きあいを楽しんでいた。	永井花帆(ピアノ) 長谷川未有(サクソフォン)	66人	二部構成	66人
	第229回ミニ・リサイタル		11月2日(土)14:00~14:30	若く優秀な演奏家に発表の場を提供するギャラリー・コンサート。コロナ禍前に内定していた一般公募者により好太郎作品との響きあいをお楽しみいただいた。	村田早(ソプラノ) 飯田佳代子(ピアノ)	89人		89人
美術館コンサート等	ミュージアム・コンサート「日本の詩を歌う」		6月29日(土)14:00~14:30	三岸好太郎の代表作に囲まれた空間で、安西冬衛をはじめとする日本の詩人の作品を含めソプラノによる歌曲の世界を堪能いただいた。	一徹久美子氏(ソプラノ) 石橋克史氏(ピアノ)	66人		66人
	マール記念日読み聞かせコンサート		12月21日(土)11:00~11:40	マールが当館にやってきて16年目を記念する「マール記念日」にあわせて、絵本『おぼけのマール』シリーズにちなんで読み聞かせを織り交ぜたミュージアム・コンサートを開催した。	うたがっきのユニット☆トレトレ(ピアノ:石黒由佳 チェロ:中島杏子 うた・よみきかせ:竹内亜紗子)	90人		90人

音楽事業 計 459人

③ワークショップ、自由工作等

事業名/タイトル		内容等	日 時	講師等	参加者数	備 考	計
開館記念イベント	開館記念日		7月2日(火)終日	開館41周年に合わせ無料開放するとともにルーレットによる記念品プレゼント(先着41名)、北葉楼札幌本館との連携による菓子引換券配布(先着100名)を実施。	協力:三岸好太郎美術館後援会、北葉楼札幌本館	入館者数として計上済み	入館者数として計上済み
ファミリー向け鑑賞プログラム	たんけん美術館(なつ・ふゆ)		7月13日(土)~9月25日(水) 12月16日(土)~2月25日(日)	三岸作品のワークシートやぬり絵に取り組みながら作品鑑賞を深めてもらうプログラム。夏休み、冬休みにあわせて開催。	なつ:ワークシート、水筆を使ったぬりえ、貝の折り紙 ふゆ:ワークシート、マールのぬり絵、蝶と貝の折り紙、《飛ぶ蝶》等のマグネット遊具	309人	309人
道みんの日イベント	道みんの日		7月17日(水)終日	無料開放するとともに、道からの記念品配布、ギャラリー・ツアーを実施。	井内佳津恵(当館上席専門員)	入館者数として計上済み	入館者数として計上済み
夜間開館イベント	カルチャーナイトin 三岸好太郎美術館		7月19日(金)17:30~20:30	夜間無料開放を実施するとともに、ミニ・リサイタル、ポストカードプレゼント(先着50名)を実施。			
人形劇	人形劇		8月10日(土)11:00~11:30	札幌大谷短期大学部と連携し、人形劇、絵本の読み聞かせや手遊びを通して、三岸好太郎の芸術に親子で親しむ機会とした。	出演:札幌大谷短期大学人形劇サークル「コロボックル」 協力:三岸好太郎美術館後援会 特別協力:なかいれい、けーたろう、中西出版株式会社	20人	20人
街歩きツアー	「好太郎の札幌歩く 北一条・いやしの館編」		10月19日(土)9:00~12:30	当館で特別展を鑑賞したのち、知事公館、札幌北一条教会、北葉楼札幌本館を建築史家の解説を聞きながら巡り歩き、特別展の鑑賞を深める一助とした。	共催:三岸好太郎美術館後援会 講師:駒木定正氏(建築史家、北海道職業能力開発大学校特別顧問)	25人	25人
マール記念日	マール記念日		12月21日(土)終日	読み聞かせ付きコンサートの実施やなかいれい氏サイン会、限定100名プレゼント(マールのラッピング・ペーパー)を実施。	なかいれい氏	入館者数として計上済み	入館者数として計上済み
mimaアトリエ	「折り紙建築に挑戦」		10月5日(土)~12月3日(火)	特別展にあわせ、一枚の紙を折り切りして知事公館、札幌北一条教会の建築を立ち上げられる、「折り紙建築」設計図を提供した。	協力:シモモトヒデノリ氏(origami kentiku士)	未集計	未集計

ワークショップ等 354人

7 令和6年度教育普及活動等

④ 展示解説等

事業名/タイトル		日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計
所蔵品展展示解説	ボランティア展示解説	北海道美術館協会解説部ボランティアによる所蔵品展展示解説。特別展でも実施（三岸好太郎作品および近代美術館所蔵作品）。	火～土曜日（祝日を除く）13:00～15:00	北海道美術館協会解説部ボランティア	626人		626人
	開館記念日ギャラリー・ツアー	学芸員による所蔵品展「モダニストの『蝶』」の展示解説。作品の見どころなどを解説した。	7月1日(土) 11:00～11:30	井内佳津恵（当館上席専門員）	20人		20人
	道みんの日ギャラリー・ツアー	学芸員による所蔵品展「ダブル・ファンタジー」の展示解説。作品の見どころなどを解説した。	7月21日(金) 18:30～19:00	井内佳津恵（当館上席専門員）	15人		15人
アーティスト・トーク	#みまのめ (VOL.10) アーティスト・トーク	「#みまのめ (VOL.10)」展(アートギャラリー北海道事業)の関連事業として、出品作家が展覧会会場で自身の作品を解説するツアーを担当学芸員が聞き手として行った。	1月11日(土)、1月25日(土)、2月15日(土)、2月22日(土) 各日11:00～11:30	講師:秋元さなえ氏、川村正寿氏、清水芹春氏、佐藤寧音氏 聞き手:土岐美由紀（道立近代美術館主任学芸員）、河本真夕（同学芸員）	170人		170人
ギャラリートーク	学芸員によるギャラリー・トーク	所蔵品展、特別展の内容にあわせて、学芸員が毎回内容を変えながら好太郎の作品について解説し、展覧会鑑賞の一助とした。	6月16日、7月28日、8月18日、9月8日、10月20日、11月10日、12月1日、1月26日、2月23日、3月16日の各日曜日 各日14:00～14:30	井内佳津恵（当館上席専門員）	89人		89人

展示解説等 計920人

⑤ 学校教育との連携協力

事業名/タイトル・学校		日程	内容等	講師等	参加者数	備考	計
博物館実習協力	道立近代美術館博物館実習への協力 三岸好太郎美術館の施設・展覧会見学	8月21日(水) 14:00～15:00	道立近代美術館博物館実習のプログラムにおける「三岸好太郎美術館の施設・展覧会見学」に協力し、実習生の見学を受け入れ、当館の活動・施設等の概要を講義し、その後展覧会を自由観覧。	指導:井内佳津恵（当館上席専門員）	3人		3人
指導者研修	三岸好太郎美術館の見学	8月1日(木)、1月9日(木)	長期休業期間中の教員を対象に美術館活動と活用方法についての研修 (近代美術館で主実施、三岸美術館は自由観覧)		19人		19人
学校との授業連携	北海道大学	9月25日(水)	「ダブル・ファンタジー」展の内容について詳しく解説した。	解説:井内佳津恵（当館上席専門員）	20人		166人
	千歳高等支援学校（オンラインアート教室）	11月8日(水) 3コマ	学校と美術館展示室をオンラインで結んだ鑑賞授業	撮影:星野靖隆（近代美術館学芸員） 解説:井内佳津恵（当館上席専門員）	10人		
	札幌市立大通高校	1月15日(水)	「匂ふやうな灰色」展の内容について詳しく解説した。	解説:井内佳津恵（当館上席専門員）	22人		
	札幌市立大通高校	1月29日(水) 15:20～16:50	美術館学芸員という仕事について、出前授業を行った。	解説:井内佳津恵（当館上席専門員）	19人		
	札幌市立北九条小学校	1月31日(金) 10:50～11:35	三岸好太郎の母校・北九条小学校の3年生の特別出前授業「郷土の先輩に学ぶ」で、三岸好太郎と美術館について紹介。演題「120年前生まれの大先輩。三岸好太郎ってどんな人？」	解説:井内佳津恵（当館上席専門員）	95人		
職業体験の受け入れ	未実施						
自主研修等の受け入れ	未実施						

連携協力 計188人

7 令和6年度教育普及活動等

⑥館外活動・館外講座等

事業名/タイトル・実施場所		日程	内容等	講師/展示作品	参加者数	備考	計
館外展示	知事室秘書課	北海道庁・知事応接室での作品展示	令和5年7月9日(日)～令和6年7月20日(土) 令和6年7月20日(土)～令和7年7月31日(木)	展示作品： 《菊の花の静物》0-85 (R5/7/9～ R6/7/20 知事応接室) 《花》0-78 (R6/7/20～R7/7/31 知事 応接室)	未集計		0人
	ミギシ・サテライト	北菓楼札幌本館（旧北海道立三岸好太郎 美術館）活用事業に係る北海道教育委員 会と（資）ホリホールディングスとの協 定に基づき、当館の所蔵作品を展示。約 3ヶ月ごとに展示替。	令和5年3月17日～令和6年3月14日	展示作品：《北大のポプラ並木》0-51 (3/14-6/13) 《水盤のある風景》0-52 (6/13- 9/12) 《貝殻と蝶》0-81 (9/12-12/12) 《風景》R-33 (12/12-R7/3/13)	未集計		

⑦地域の団体等との連携協力

事業名/タイトル		日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計
北海道美術館協会の事業への共催または後援	美術講座「日本・西洋の美術シリーズ」	共催	5月9日(木)～6月13日、8月1日～8月29日各木曜日	会場：近代美術館 第2回講師：井内佳 津恵（当館上席専門員）	84人		573人
	美術講座プレミアム	共催	9月～11月 全5回	会場：近代美術館	67人		
	ジュニア・アートクラブ2024	後援	11月2日(土)	会場：近代美術館	17人		
	特別オリエンテーション	北海道美術館協会のボランティアを主 対象に、各期の展示の趣旨や構成、出品 作の特色、見どころ等について解説。	5月21日、8月9日、10月18日、1月22日	講師：井内佳津恵（当館上席専門員） （会場：三岸好太郎美術館）	348人		
JAFとの連携した取組	JAF会員向けの情報誌に施設情報を掲載 するとともに、来館したJAF会員に対し 優待（ポストカードの進呈）を行う連携 協定。	5月1日～3月31日		57人			

連携協力 計 573人

7 令和6年度教育普及活動等

⑧図書並びに美術情報の閲覧

項目	利用月	内容	利用者数	備考	計
図書コーナー	2024年4月	展示室2階に設置。三岸好太郎の画集、書籍、開催展覧会図録、紀要、年報、美術館報、その他関連図書・文献資料。他館展覧会情報、「おぼけのマール」シリーズ絵本等	53人		787人
	2024年5月		94人		
	2024年6月		136人		
	2024年7月		76人		
	2024年8月		73人		
	2024年9月		60人		
	2024年10月		66人		
	2024年11月		86人		
	2024年12月		38人		
	2025年1月		23人		
	2025年2月		49人		
	2025年3月		33人		

図書コーナー利用 計 787人

⑨学校の教育利用（団体観覧等）

	日時		利用内容（展覧会等）	参加者数	計
学校の教育利用 （団体観覧等）	5月12日（日）	所蔵品展「モダニストの蝶」	札幌市立八条中学校	42人	365人
	5月14日（火）		茨城町立青葉中学校	5人	
	5月19日（日）		北翔大学	22人	
	5月21日（火）		美唄市立美唄中学校	5人	
	5月23日（木）		小樽市立北陵中学校	5人	
	5月24日（金）		札幌市立幌東中学校	7人	
	5月29日（水）		小樽市立銭函中学校	5人	
	5月31日（金）		札幌市立新琴似中学校	11人	
	6月6日（木）		札幌市立平岡緑中学校	6人	
	6月18日（火）		札幌市立八条中学校	6人	
	6月21日（金）		札幌市立陵陽中学校	21人	
	7月3日（水）		鹿児島育英館高等学校	3人	
	7月4日（木）	むかわ町立穂別中学校	3人		
	7月17日（水）	所蔵品展「ダブル・ファンタジー」	石狩市立花川南中学校	6人	
	7月26日（金）		共同学童保育所がんばりっ子クラブ	15人	
	7月31日（水）		札幌市立北野中学校	16人	
	8月4日（日）		北海道教育大学岩見沢校	26人	
	8月7日（水）		札幌市立平岡中学校	11人	
	8月23日（金）		札幌市立幌南小学校家庭教育学級	11人	
	8月23日（金）		飛鳥未来高等学校	7人	
	9月4日（水）		札幌市立中央幼稚園	20人	
	9月25日（水）		北海道大学	20人	
	10月10日（木）		特別展「わがこころの街」	北海道大学芸術学研究室	
	11月6日（水）	札幌市立大通高等学校		20人	
	11月7日（木）	札幌科学技術専門学校		11人	
	12月21日（土）	所蔵品展「匂ふやうな灰色」	札幌国際大学朝地教授ゼミ	14人	
	1月15日（水）		札幌市立大通高等学校	計上済（22人）	
	1月16日（木）		札幌塗装工業技術学院	10人	
	1月30日（木）		星槎国際高等学校	9人	
	2月1日（土）		北海道浦河高等学校	8人	

①～⑨ 参加人数合計3,737人

8 作品収集状況

(1) 総括表

区分	令和6年3月末 現在作品所蔵数		今回作品収集数				所蔵作品総数 (点)		令和6年3月 末現在 受託作 品数	令和6年度受 託作品数	令和6年度受 託解除 作品数	令和7年3 月末現在 受託作品 数	作品総数(点)		令和6年3月末 現在資料所蔵数		今回資料収集数					資料総数(点)	
			基金 (点)	寄贈 (点)	管理換 (点)	計 (点)											購入(点)	寄贈(点)	管理換 (点)	登録変更 (点)	計(点)		
油彩	88	(34.1%)	0	2	0	2	90	(33.1%)	5	1	1	5	95	(34.2%)	4	(7.4%)	0	4	0	0	4	8	(11.6%)
日本画	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	1	(1.8%)	0	0	0	0	0	1	(1.4%)
水彩・素描	160	(62.0%)	0	9	0	9	169	(62.1%)	1	8	8	1	170	(61.1%)	3	(5.6%)	0	11	0	0	11	14	(20.3%)
版画	10	(3.9%)	0	3	0	3	13	(4.8%)	0	3	3	0	13	(4.7%)	5	(9.3%)	0	0	0	0	0	5	(7.2%)
彫刻	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	0	(0.0%)
工芸	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	8	(14.8%)	0	0	0	0	0	8	(11.6%)
デザイン	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	18	(33.3%)	0	0	0	0	0	18	(26.1%)
写真	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	15	(27.8%)	0	0	0	0	0	15	(21.7%)
合計	258	(100.0%)	0	14	0	14	272	(100.0%)	6	12	12	6	278	(100.0%)	54	(100.0%)	0	15	0	0	15	69	(99.9%)

(2) 令和6年(2024年)度収集作品ならびに資料の概要
別表のとおり

(3) その他
資料所蔵総数 計69点 (三岸好太郎資料・関連資料 [油彩、水彩・素描、版画、工芸、装丁本、書簡、原稿、刊行物等] *関連作家含む)

令和6年度 収集作品一覧

資料No.	収集区分	分野	作者名	作品名	制作年	技法・材質・形状	寸法 (cm)	備考
1	受贈	油彩	三岸 好太郎	札幌風景	1927(昭和2)頃	油彩・キャンバス	41.0×53.6	
2	受贈	油彩	三岸 好太郎	アトリエの室内	1932～33(昭和7～8)頃	油彩、クレヨン・板	18.2×26.0	
3	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	裸婦	1929(昭和4)頃	グワッシュ・紙	49.5×32.3	
4	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	『鋼鐵のあらし』装丁案原画	1930(昭和5)頃	グワッシュ、墨・紙	18.9×29.8	
5	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	デザイン	1930(昭和5)以降	グワッシュ・紙	30.6×23.6	
6	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	少女像	1931(昭和6)頃	鉛筆・紙	20.6×12.3	
7	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	コンポジション (裏面 ストープのある室内)	1933(昭和8)頃	グワッシュ・紙 (裏面 グワッシュ、クレヨン・紙)	58.5×46.5	
8	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	女の顔 (裏 女の首)	1933(昭和8)頃	墨、インク・紙	30.6×23.4	
9	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	顔	1933(昭和8)頃	グワッシュ・紙	37.7×24.0	
10	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	顔	1933(昭和8)頃	墨・紙	19.7×16.8	
11	受贈	水彩・素描	三岸 好太郎	山水	不詳	墨・紙	16.6×23.3	
12	受贈	版画	三岸 好太郎	女の顔	1932(昭和7)	石版・紙	イメージ：39.8×25.1 紙寸：51.0×34.3	
13	受贈	版画	三岸 好太郎	少女	1932(昭和7)	石版・紙	イメージ：39.8×25.1 紙寸：51.0×34.3	
14	受贈	版画	三岸 好太郎	筆彩素描集『蝶と貝殻』	1934(昭和9)	印刷 (凸版墨刷) ・紙、未彩色	30.0×23.0	*限定番号第47番、《蛾》《旅愁》の2葉を欠く

令和6年度 収集資料一覧

資料No.	収集区分	分野	作者名	作品名	制作年	技法・材質・形状	寸法 (cm)	備考
1	受贈	油彩	三岸 節子	テーブルのある室内	1940(昭和15)頃	油彩・キャンバス	82.0×65.0	
2	受贈	油彩	三岸 節子	室内	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	72.7×60.0	
3	受贈	油彩	三岸 節子	静物	1946(昭和21)	油彩・キャンバス	60.0×72.7	
4	受贈	油彩	三岸 節子	巴里の家	1983(昭和58)	油彩、クレヨン・紙	27.5×36.3	
5	受贈	水彩・素描	木村 荘八	「東京風物 矢場」(『芸林閒歩』東京出版掲載)挿絵原画	1947(昭和22)	墨・紙	イメージ:17.8×16.2 紙寸:26.8×17.8	
6	受贈	水彩・素描	木村 荘八	亀井戸風景	1950(昭和25)	墨、水彩・紙	イメージ:13.5×20.0 紙寸:17.5×24.2	
7	受贈	水彩・素描	木村 荘八	御約束源氏店(「源氏店」『演劇界』掲載)挿画原画	1952(昭和27)	墨・紙	イメージ:12.2×16.0 紙寸:15.4×18.3	
8	受贈	水彩・素描	木村 荘八	市川延若(「芝居国・明治大正 演劇メッカ」『演劇グラフ』掲載)挿画原画	1952(昭和27)	墨、水彩・紙	イメージ:10.3×6.5 紙寸:15.4×10.5	
9	受贈	水彩・素描	木村 荘八	先代勘弥(「芝居国・明治大正 世話もの・上」『演劇グラフ』掲載)挿画原画	1953(昭和28)	墨、水彩・紙	イメージ:16.5×12.0 紙寸:18.2×13.6	
10	受贈	水彩・素描	木村 荘八	中村翫助(「芝居国・明治大正 世話もの・上」『演劇グラフ』掲載)挿画原画	1953(昭和28)	墨、水彩・紙	イメージ:16.8×12.0 紙寸:18.5×14.4	
11	受贈	水彩・素描	木村 荘八	はりまや(「芝居国・明治大正 世話もの・上」『演劇グラフ』掲載)挿画原画	1953(昭和28)	墨、水彩・紙	イメージ:16.5×11.0 紙寸:16.3×11.2	
12	受贈	水彩・素描	木村 荘八	市川新十郎(「芝居国・明治大正 世話もの・上」『演劇グラフ』掲載)挿画原画	1953(昭和28)	墨、水彩・紙	イメージ:15.0×12.5 紙寸:17.5×13.1	
13	受贈	水彩・素描	木村 荘八	お国と五平(「芝居国・明治大正 『世話もの』について・下」『演劇グラフ』掲載)挿画原画	1953(昭和28)	墨、コンテ・紙	イメージ:13.0×16.7 紙寸:17.8×25.2	
14	受贈	水彩・素描	木村 荘八	「俳優の顔」(花柳章太郎『女難花火』サンケイ新聞連載)挿画原画	1953(昭和28)	墨、水彩・紙	イメージ:11.5×15.0 紙寸:14.4×18.1	
15	受贈	水彩・素描	木村 荘八	室内	不詳	墨、水彩・紙	イメージ:10.5×12.5 紙寸:11.9×15.4	

8 作品収集状況

2025/3/31

1 年度別作品収集状況

区分	年度	昭和	42	43	47	50	53	54	56	57	58	59	60	62	63	平成	2	3	4	5	6	7	9	11	12	15	19	21	24	25	26	27	29	30	令和	3	5	6	計		
	42	43	47	50	53	54	56	57	58	59	60	62	63	元	2	3	4	5	6	7	9	11	12	15	19	21	24	25	26	27	29	30	1	3	5	6	計				
油彩	寄贈	60	1		1	1		1		1		1 ¹ _{管理換 △1}			1		1				1				2	1			1			1	1						2	76	
	購入		3				1	1	4				1	1				1		1															1					14	
	寄託											1	1	2	△1	△1				2	△2	△1					1	1	1		1		△1		△1						5
水彩・素描	寄贈	151											1										1			1									1	1			9	165	
	購入						1											2									1													4	
	寄託																																				1		1		
版画	寄贈	9		1																																			3	13	
	購入																																								
	寄託																																								
年度収蔵数	220	4	1	1	1	2	2	4	1		1		2	1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1		1	1		1	1	1	1	1		14	272	
年度寄託数											1	1	2	-1					2	-2	-1						1	1	1									1		6	
年度総計	220	4	1	1	1	2	2	4	1	1	2	2	1	1	1	2	1	2	1	2		-1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	14	278
累計	所蔵	220	224	225	226	227	229	231	235	236	236	237	237	239	240	241	243	244	244	244	246	246	247	249	250	251	252	253	253	253	254	255	255	256	257	258	258	272	272		
	寄託										1	2	4	3	3	3	3	3	3	5	3	2	2	2	2	2	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	
	総計	220	224	225	226	227	229	231	235	236	237	239	241	242	243	244	246	247	249	249	248	249	251	252	253	254	256	257	258	259	260	260	261	262	263	263	264	278	278		

(注) *両面作品 (O-59(1)(2)[オーケストラ/悪魔]、D-152(1)(2)[コンポジション/コンポジション]) は1点扱い。*当初の寄贈作品中、後に俣野第四郎作と判明した作品を昭和59年に近代美術館に管理換。
*昭和47年度の寄贈は《筆彩素描集 蝶と貝殻》(P-10)。当初別項目(図書)での受入であったが平成4年度に組替により版画作品登録とした。本表では、47年度にさかのぼって版画作品として計上。

2 収集区分別作品所蔵状況

2025/3/31

	寄贈	購入	所蔵計	寄託	総計
油彩	76	14	90	5	95
水彩・素描	165	4	169	1	170
版画	13		13		13
計	254	18	272	6	278

(参考)

※寄託作品 (6点) 「白百合」(S62)、「札幌郊外」(H1)、「植物園」(H24)
「大通公園(北海道風景)」(H26)、「金魚」(H29)、「南部の跳躍」(R5)
※俣野第四郎作品 (1点-昭和43年寄贈) 「三岸好太郎像」
※他所蔵資料 (三岸好太郎資料・関連資料) 計69点
(油彩、水彩・素描、版画、工芸、装丁本、書簡、刊行物等)

9 令和6年度 美術作品の貸出

	貸出先（会場名）	出品展覧会名／同会期	貸与作品・点数（展示期間）
1	知事室秘書課 （知事応接室）	知事応接室での作品展示 令和5年7月9日（日）～令和6年7月9日（土） 令和6年7月9日（土）～令和7年7月31日（木）	展示作品： 《菊の花の静物》0-85（7/9～R6/7/9 知事応接室） 《花》0-78（R6/7/9～R7/7/31 知事応接室） 計 2点
2	合資会社ホリホールディングス （北菓楼札幌本館）	ミギシ・サテライト （北菓楼札幌本館[旧北海道立三岸好太郎美術館]活用事業） 令和6年3月14日～令和7年3月13日 北菓楼札幌本館	展示作品： 《北大のポプラ並木》0-51（3/14-6/13） 《水盤のある風景》0-52（6/13-9/12） 《貝殻と蝶》0-81（9/12-12/12） 《風景》R-33（12/12-R7/3/13） 計4点
3	国立アイヌ民族博物館	「第6回テーマ展示 おばけのマールとすてきなことば」展 令和6年3月16日～5月12日）	《赤い肩かけの婦人像》0-16 《猫》0-39 計2点

計 作品8点

10 資料・情報関係

①刊行物

種別	刊行物名・内容	出版時期	備考
ワークシート	所蔵品展「ダブル・ファンタジー」展ワークシート、 所蔵品展「匂ふやうな灰色」展ワークシート	令和6年7月、12月	A4判4頁2種類（QならびにA）、A4判2ページ2種類（QならびにA）、それぞれ 簡易印刷 北海道立三岸好太郎美術館 編集・執筆
折紙建築	特別展「わがこころの街」展「知事公館」「札幌北一条教会」折り紙建築台紙	令和6年10月	A4判2種類、簡易印刷 データ作成：シモモトヒデノリ氏 (Origami kentikushi)
作家リーフレット	#みまのめVOL. 10の作家解説リーフレット (清水芹春、秋元さなえ、川村正寿、佐藤寧音)	令和6年12月	A4判4頁 北海道立近代美術館・北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行 *執筆：土岐美由紀・河本真夕（北海道立近代美術館）
名品図録	三岸好太郎名品集	令和7年1月	B5判 120頁 オールカラー 編集：北海道立三岸好太郎美術館 発行：三岸好太郎美術館後援会
ミュージアム・カレンダー	令和7年度の事業を紹介	令和7年3月	A4判三つ折り 北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行
美術館ニュース	mima mini news「永遠のオマージュ 好太郎と節子」	令和7年3月	A3判二つ折り 北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行

②特別観覧

目的	件数	内容	備考
展示	1	デジタルデータの使用	
放映	2	デジタルデータの使用	
出版	6	デジタルデータの使用	
配信（ネット等）	1	デジタルデータの使用、撮影	

特別観覧 計10件

10 資料・情報関係

②ウェブサイト

項目	内容	利用月	アクセス件数/利用者数	備考	計
ホームページでの情報発信	美術館ウェブサイト https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/mkb/ 美術館の活動内容・展覧会・イベント情報、コレクション情報、関連情報等をホームページで発信。適宜更新。	2024年4月	11,137件		121,498件
		2024年5月	10,773件		
		2024年6月	10,019件		
		2024年7月	10,313件		
		2024年8月	10,474件		
		2024年9月	9,388件		
		2024年10月	10,476件		
		2024年11月	9,542件		
		2024年12月	8,620件		
		2025年1月	9,510件		
		2025年2月	11,510件		
		2025年3月	9,736件		
ウェブサイト利用 計					121,498件

③所蔵作品データ公開

「北海道デジタル図鑑」並びに文化庁による「文化遺産データベース」にて、ほぼ全作品の画像並びにデータを公開。

④ソーシャルメディア

平成31年2月より開始したX（旧Twitter）に加え、令和6年11月よりInstagramを開設し、2つのSNSを活用して画像や動画等美術館の特性を活かした展覧会・イベント情報等の広報活動を計画的かつ積極的に展開した。

X投稿数（リポスト含）：586回 フォロワー数897名 Instagram投稿数（共同投稿含）：51回 フォロワー数124名